

決算報告

安心・安全なまちづくりに87億円

平成24年度の決算が、町議会9月定例会で認定されました。決算の概要からみた町の財政状況などについてお知らせします。



24年度に完成した葛巻小学校プールで行われている小学生水泳教室

一般会計63億円の主な使いみち

- 総務費
 - 地域情報通信基盤施設の拡充整備に…3億6,540万円
 - バス路線の運行拡大支援に…450万円
 - 携帯電話不感地域の解消に…3,000万円
 - 震災復興支援に…1,052万円
 - 新病院建設の事前調査に…316万円
 - 衆議院議員総選挙に…770万円
- 民生費
 - 乳幼児・児童生徒の医療費助成に…877万円
 - 子どものための手当に…7,551万円
- 衛生費
 - 感染症予防に（予防接種など）…1,717万円
- 商工費
 - 中心市街地街路灯のLED化に…454万円
 - 住宅リフォームの支援対策に…1,355万円
 - 中心市街地の活性化対策に…250万円
- 労働費
 - 若者・高齢者の雇用促進に…1,034万円
- 農林水産業費
 - 粗飼料生産基盤の除染対策に…2,614万円
 - 農畜産物の6次産業化に…1,388万円
 - 乳牛導入120周年記念事業に…280万円
 - 優良後継牛の確保対策に…140万円
- 土木費
 - 町道7路線道路改良に…9,120万円
- 消防費
 - 消防団活動用資機材の整備に…1,112万円
- 教育費
 - 葛巻小学校屋内プールの整備に…1億5,824万円
- 災害復旧費
 - 23年発生の災害復旧に…3億3,502万円

財政健全化法に基づく指標の公表

平成24年度決算における財政健全化法に基づく各指標は、いずれも法に定められている基準を下回りました。財政健全化法では、各指標に一定の基準（早期健全化基準、財政再生基準、経営健全化基準）が設けられ、この基準を超えた場合には、早急に財政健全化を行うこととされています。

健全化判断比率	H24	H23	比較
各指標(早期健全化基準)	H24	H23	比較
実質赤字比率(15%)	赤字なし	赤字なし	—
連結実質赤字比率(20%)	赤字なし	赤字なし	—
実質公債費比率(25%)	9.4%	11.1%	△1.7%
将来負担比率(350%)	なし	12.6%	△12.6%

※()内の%は各指標の早期健全化基準です。数値が低いほど健全な財政運営をしていることになります。

※平成23年度の県平均は、実質公債費比率が13.4%、将来負担比率が76.2%です。

※将来負担比率は、将来負担見込額が充当可能財源を下回ったことから比率なしとなりました。

各公営企業の資金不足比率

簡易水道事業、農業集落排水事業、国保葛巻病院事業のいずれの公営企業とも資金不足は生じていないので、資金不足比率はありません。

※経営健全化基準は20%です。

基金および地方債現在高の状況

基金現在高（積立金）		
基金区分	年度末現在高	年度中増減
財政調整	5億2,249万円	△4,989万円
町債減債	5億1,026万円	18万円
地域づくり振興	5億 383万円	2億 87万円
公共施設等整備	18億9,211万円	5億4,154万円
その他	2億3,001万円	△776万円
全基金合計	36億5,870万円	6億8,494万円

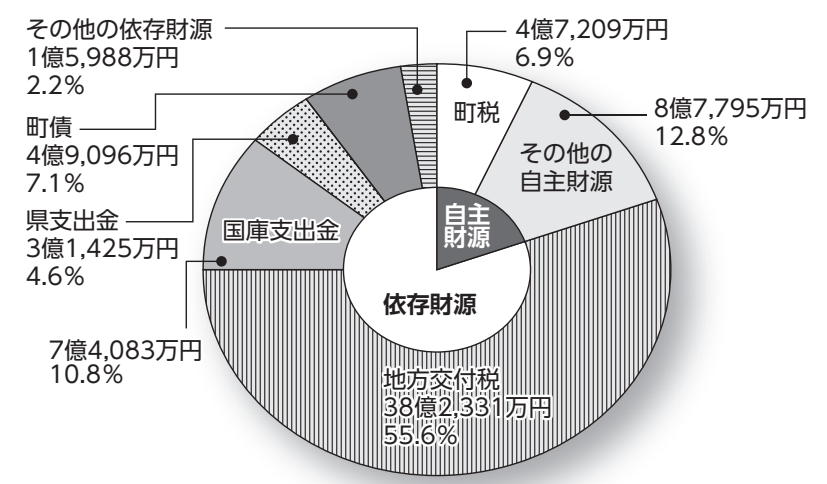
地方債現在高（借入金）		
会計区分	年度末現在高	年度中増減
一般	58億4,785万円	△2億1,473万円
国民健康保険事業	0万円	0万円
簡易水道事業	8億4,047万円	△6,338万円
農業集落排水事業	16億1,613万円	△4,698万円
国保葛巻病院事業	8,279万円	91万円
全会計	83億8,724万円	△3億2,418万円

特別会計の決算の状況

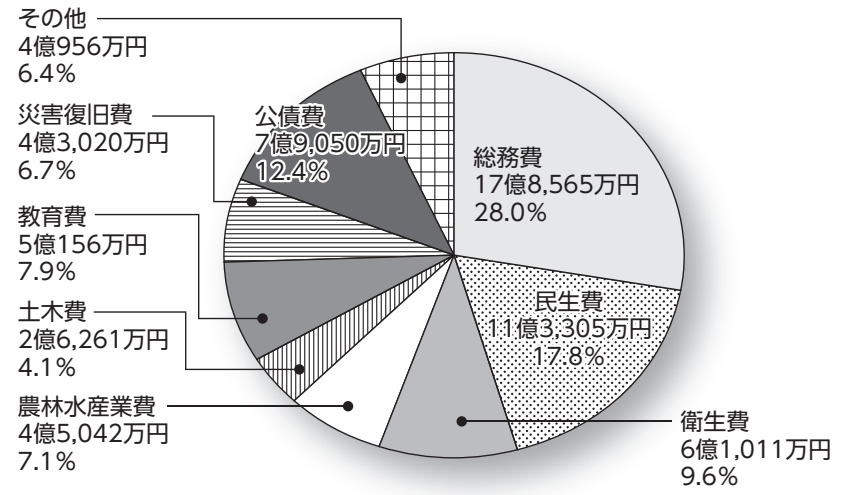
区分	歳入	歳出	差引
国民健康保険	11億3,671万円	10億9,101万円	4,570万円
簡易水道	1億7,594万円	1億7,206万円	388万円
農業集落排水	2億 775万円	1億9,464万円	1,311万円
後期高齢者医療	6,883万円	6,508万円	375万円
国保葛巻病院	8億5,158万円	8億 918万円	4,240万円

一般会計

歳入総額 68億7,927万円
前年度比 4億6,897万円（7.3%）増



歳出総額 63億7,366万円
前年度比 4億6,549万円（7.9%）増



町は、皆さんが納めた税金や国からの交付金などを有効に活用し、安心・安全なまちづくりの実現に向けて各種事業に取り組みました。

一般会計と特別会計を合わせた決算額は87億562万円となり、前年度を5億2427万円（6.4%）上回る規模です。

一般会計の歳入総額は68億7927万円、前年度に比べて4億6897万円（7.3%）増

897万円（7.3%）の増となりました。歳入全体の55.6%を占める地方交付税は震災復興特別交付税などにより、前年度より3億1870万円（9.1%）の増となりました。

同じく歳出の総額は、63億7366万円、前年度に比べて4億6549万円（7.9%）の増となりました。主なものは総務費が地域情報通信基盤施設拡充整備事業

などにより4億5439万円の増となったほか、教育費が葛巻小学校屋内プール整備事業により1億1331万円の増となっています。

性質別にみると任意に削減することが難しい人件費や公債費などの義務的経費が20億957万円（全体の32.9%）で、前年度より5049万円（2.4%）の減となりました。